

作成者:

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
社会科学Ⅰ（講義）	公務員ビジネス学科/1年	2026/前期	講義
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
2単位（30時間）	必須		吉川 直
授業の概要			
高卒程度公務員試験に対応した「政治」「経済」「社会」や時事問題について学ぶ			
授業終了時の到達目標			
高卒程度公務員試験1次教養試験での合格 高卒程度公務員模擬試験において50%以上の正解率			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
回	テーマ	内容	
1	政治1 民主主義の基本原則と制度	民主政治の基本原則、民主政治の思想、主要国の政治制度	
2	経済1 市場経済	需要と供給、市場の形態（独占・寡占）、現代の企業	
3～4	政治2 日本国憲法の原理と基本的人権	憲法の役割、新旧憲法の比較、基本原則、人権各論	
5～6	経済2 国民経済の流れ	経済循環、国民所得、景気変動、金融の仕組み、財政の仕組み	
7～8	政治3 日本国憲法の統治機構	三権分立、国会、内閣、裁判所、地方自治	
9	経済3 日本経済の発展	戦後日本経済史、産業構造の変化	
10	政治4 政治の諸問題	政党と圧力団体、選挙制度、マスメディア他	
11	経済4 国際経済の動向と経済協力	貿易と国際収支、外国為替、戦後の国際経済体制、地域的統合、開発途上国問題	
12	政治5 国際政治	国際政治の基本、国際連合、地域紛争他	
13	社会1 労働問題と消費者問題、 社会保障、最近の法律事情	労働関係の諸制度・諸法、労働事情、消費者問題、社会保障制度の歴史、日本の社会保障制度、最近の法制度・改正	

回	テ ー マ	内 容		
14	社会 2 人口問題・地球環境問題	世界の人口、日本の人口、医療問題、地球環境問題、新たな取り組み、公害防止		
15	期末試験	期末試験（実戦問題、過去問演習）		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
『オープンセサミ①政治・経済・社会』		授業態度 期末試験	50.0% 50.0%	教科書を予習するとともに、教科書の練習問題を授業後行うこと

作成者:

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
社会科学Ⅰ（演習）	公務員ビジネス学科/1年	2026/前期	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
1単位（30時間）	必須		吉川 直
授業の概要			
公務員試験における政治分野、経済分野、社会分野について各講義で学んだことを、過去問題を解くことで、得点力を身につける			
授業終了時の到達目標			
政治分野、経済分野、社会分野で6割以上得点できる			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
回	テーマ	内 容	
1	政治L1/L2	民主主義の基本原則/主要国の政治制度	
2	経済L1/L2	需要と供給、経済学説/市場	
3	政治L3/L4	日本国憲法/基本的人権（総論）	
4	経済L3/L4	企業/国民所得と景気変動	
5	政治L5/L6	基本的人権（各論）/国会	
6	経済L5/L6	金融の仕組み/財政の仕組み	
7	政治L7/L8	内閣/裁判所	
8	経済L7/L8	日本経済の発展/国際経済	
9	政治L9/L10	地方自治/政党と選挙制度	
10	社会L1/L2	社会学/労働問題	
11	政治L11/L12	国際政治/国際連合	
12	社会L3/L4	人口問題/社会保障	

回	テ ー マ	内 容		
13	経済L9/社会L5	地域的経済統合／環境問題		
14	まとめ	これまでの授業内容		
15	期末試験	期末考査実施		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
社会科学 テキスト／確認ワーク／演習ブック／絶対 合格シリーズ		授業態度 期末試験 確認テスト	30.0% 50.0% 20.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
人文科学 I (講義)	公務員ビジネス学科/1年	2026/前期	講義
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
2単位 (30時間)	必須		吉川 直
授業の概要			
以下の1, 2を繰り返し行うことで、地理分野の頻出事項を確実に暗記し、公務員試験の得点源とすることが目的 1. 講義 (科目担当作成分のプリントを使用) を受けた上で復習、暗記をし、知識のインプットを行う 2. 記述問題, 5択問題の答練にあたり、知識のアウトプットを行う			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広く基礎を理解し、公務員試験合格を目指す</li> <li>・繰り返し問題にあたることで、一次試験合格のコツを身につける</li> <li>・多岐にわたる公務員試験の出題範囲に対応するため、計画的かつ効率的な学習を行う</li> </ul>			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
回	テーマ	内容	
1	Lesson1:自然環境①	(1)大地形 ・安定陸塊、古期造山帯、新期造山帯 (2)小地形 ・浸食平野 (準平原、構造平野) ・堆積平野 (沖積平野、洪積台地) ・海岸の地形 (離水海岸、沈水海岸)	
2	Lesson1:自然環境②	(2)小地形 ・特殊な海岸地形 ・特殊な地形 (カルスト地形、氷河地形、乾燥地形、火山地形) (3)大気・海流・水	
3	Lesson2:気候・土壌①	(1)気候要素 ・気温の較差、風 (2)ケッペンの気候区分 ・熱帯、乾燥帯、温帯、亜寒帯、寒帯	
4	Lesson2:気候・土壌②	(2)ケッペンの気候区分 ・雨温図、ハイサーグラフ (3)土壌 ・成帯土壌、間帯土壌	

回	テーマ	内 容
5	Lesson3: 民族・人口・交通・地図	(1) 地図 ・ 正積図法、正角図法、正方位図法 (2) 人口 ・ 人口、人口動態、人口問題 (3) 民族 ・ 主な人種問題、主な先住民族、各国の民族問題
6	Lesson4: 世界の農林水産業	(1) 農牧業 ・ 自給的農業、商業的農業、企業的農業 ・ 主な農産物 (2) 各国の農業 ・ ヨーロッパ、中国、アメリカの農業の特徴について
7	Lesson4: 世界の農林水産業 Lesson5: 世界の鉱工業	(3) 林業、水産業  (1) エネルギー資源 ・ 石炭、石油、天然ガス、電力 (2) 鉱産資源 ・ 鉄鉱石、非鉄金属
8	Lesson6-1: アジア地誌	(1) 中国 地勢、気候、農業、民族、鉱工業 (2) 東南アジア 地勢、気候、農業、ASEAN、各国の特徴、鉱工業
9	Lesson6-1: アジア地誌 Lesson6-2: アフリカ地誌	(3) 南アジア、西・中央アジア 地勢、気候、農業、民族・宗教、鉱工業  ～アフリカ～ 地勢、気候、民族・内乱、農業、鉱工業
10	Lesson8-1: 南北アメリカ地誌	～アングロアメリカ、ラテンアメリカ～ ・ 地勢、気候、人種・民族、農業、鉱工業、各国の特徴
11	Lesson8-2: オセアニア地誌	～オーストラリア、ニュージーランド～ 地勢、気候、農業、鉱工業（産業）
12	Lesson7-1: ヨーロッパ地誌	～ヨーロッパ～ 地勢、気候、民族・宗教、農業、鉱工業、EU、各国の特徴
13	Lesson7-2: ロシア地誌	～ロシア～ 地勢、気候、農業、民族紛争、CIS、鉱工業

回	テーマ	内 容		
14	Lesson9, 10 : 日本の自然・貿易、産業	(1)日本の自然・貿易 ・日本の気候、人口、領土問題、主な河川・平野・盆地、貿易相手 (2)日本の産業 ・農業、林業、水産業、鉱工業について		
15	確認テスト			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
「公務員合格セミナー 初級本科 人文科学テキスト」 実務教育出版 「公務員合格セミナー 初級本科 人文科学演習ブック」 実務教育出版 「公務員合格セミナー 初級本科 人文科学確認ワーク」 実務教育出版 「新詳地理資料COMPLETE」 帝国書院		授業態度 期末試験	50.0% 50.0%	【準備学習】次回の授業内容を踏まえてテキストやプリントを用いて予習する

作成者:

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
人文科学 I (演習)	公務員ビジネス学科/1年	2026/前期	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
3単位 (90時間)	必須		吉川 直
授業の概要			
公務員試験における地理分野、日本史分野、世界史分野、倫理分野について各講義で学んだことを、過去問題を問題を解くことで、得点力を身に付ける			
授業終了時の到達目標			
地理分野、日本史分野、世界史分野、倫理分野で6割以上得点できる			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
回	テーマ	内容	
1~ 2	世界史L1	古代文明	
3~ 6	日本史L1	縄文・弥生・古墳時代, 律令国家	
7~ 8	世界史L2	ローマ帝国とキリスト教, ヨーロッパ世界の形成	
9~ 13	日本史L2	武家社会の変遷	
14~ 15	世界史L3	中世ヨーロッパ世界と近世への幕開け	
16	日本史L3	戦国大名と織豊政権	
17~ 18	世界史L4	絶対王政と市民革命	
19~ 23	日本史L4	幕藩体制	
24~ 25	世界史L5	列強の帝国主義政策	
26~ 28	日本史L5	明治時代	

回	テ ー マ	内 容		
29～ 30	世界史L6	第一次世界大戦前後		
31～ 33	日本史L6	大正時代～昭和初期		
34～ 37	世界史L7	第二次世界大戦～現代		
38～ 39	日本史L7	第二次世界大戦後の諸改革		
40～ 41	世界史L8	イスラーム世界の歴史		
42～ 45	世界史L9	中国の歴史		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
人文科学 テキスト／確認ワーク／演習ブック／絶対 合格シリーズ		授業態度 期末試験 確認テスト	30.0% 50.0% 20.0%	

作成者:

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
自然科学 I (講義)	公務員ビジネス学科/1年	2026/前期	講義
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
2単位 (30時間)	必須		松元 賢一
授業の概要			
公務員試験において、出題範囲が広く対策が難しい自然科学のうち、必答レベルの典型的問題を解答するための基礎的知識を習得する。			
授業終了時の到達目標			
物理・化学・生物・地学の4分野のうち2分野、特に生物、地学を得意分野とする。			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
回	テーマ	内 容	
1	生物分野の基礎 1	細胞	
2	生物分野の基礎 2	遺伝	
3	生物分野の基礎 3	体液と恒常性	
4	生物分野の基礎 4	代謝とATP	
5	生物分野の基礎 5	植物の恒常性	
6	生物分野の基礎 6	生物のまとめ 1	
7	生物分野の基礎 7	生物のまとめ 2	
8	地学分野の基礎 1	地球の構造 1	
9	地学分野の基礎 2	地球の構造 2	
10	地学分野の基礎 3	太陽系の天体	
11	地学分野の基礎 4	気象 1	

回	テ ー マ	内 容		
12	地学分野の基礎 5	気象 2		
13	地学分野の基礎 6	地学のまとめ		
14	物理・化学分野の基礎知識	物理・化学のまとめ		
15	期末考査	期末考査		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
自然科学テキスト、自然科学確認ワーク		確認テスト 課題・レポート 期末試験	20.0% 30.0% 50.0%	

作成者:

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
自然科学 I (演習)	公務員ビジネス学科/1年	2026/前期	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
1単位 (30時間)	必須		松元 賢一
授業の概要			
公務員試験において、出題範囲が広く対策が難しい自然科学分野で出題された過去問のうち、確実に得点できる設問を厳選し得点力を身につける。			
授業終了時の到達目標			
問題の傾向と難易度を理解し、必答レベルの問題を確実に解答する力を身につける。特に生物・地学分野での正答率を上げる。			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
回	テーマ	内容	
1	生物分野の基礎 1	細胞	
2	生物分野の基礎 2	遺伝	
3	生物分野の基礎 3	体液と恒常性	
4	生物分野の基礎 4	代謝とATP	
5	生物分野の基礎 5	植物の恒常性	
6	生物分野の基礎 6	生物のまとめ 1	
7	生物分野の基礎 7	生物のまとめ 2	
8	地学分野の基礎 1	地球の構造 1	
9	地学分野の基礎 2	地球の構造 2	
10	地学分野の基礎 3	太陽系の天体	
11	地学分野の基礎 4	気象 1	

回	テ ー マ	内 容		
12	地学分野の基礎 5	気象 2		
13	地学分野の基礎 6	地学のまとめ		
14	物理・化学分野の基礎知識	物理・化学のまとめ		
15	期末考査	期末考査		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
自然科学テキスト、自然科学確認ワーク		確認テスト 課題・レポート 期末試験	20.0% 30.0% 50.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
判断推理 I (講義)	公務員ビジネス学科/1年	2026/前期	講義
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
2単位 (30時間)	必須		松元 賢一
授業の概要			
<p>本科目は、公務員試験の最重要科目のひとつに位置づけられる科目であり、公務員試験全体に共通する課題発見力、論理的思考力、課題解決力の本質を学ぶ科目である。また、課題解決手法の習得を通じて問題の本質を見極めることに関心が高まると同時に他領域への学習意欲が高められることをねらいとする。</p>			
授業終了時の到達目標			
<p>①出題文から課題を適切に読み取り、②解決手法を試行することで、③出題者が求める解決に辿りつくというプロセスを身につけることを目標とする。また、具体的成果として判断推理分野の正答率6割以上を目標とする。</p>			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
演習用の問題集や模試問題などを用いた類題の演習			
回	テーマ	内容	
1	授業概要説明・論理	授業の進め方および・論理と集合の基礎	
2	集合・人数	ベン図、キャロル図、線分図の3つの解法を習得する	
3	発言推理 (うそつき)	発言内容に「うそ」が含まれる発言推理の問題において3つのパターンをマスターする	
4	対応関係	判断推理における主要分野である対応関係について、対応表の書き方をマスターする	
5	順序関係 1	順位、体重、身長、年齢、時刻など順番に並べて考える問題について、数直線やブロック化技法にて解けるようになる	
6	順序関係 2	順序が変動する問題や、大小関係がなく「差」が与えられたときの解法と時刻と時計のずれに関する問題の解法を理解する	
7	試合・勝敗	試合におけるリーグ戦とトーナメント戦における問題解法をマスターする。	
8	位置・方位	マンションや駐車場、座席の位置関係に関する問題演習と東西南北に関する方位に関する解法をマスターする	

回	テ ー マ	内 容		
9	手順	天秤ばかりに関する問題、油分け算、ハノイの塔、定員ありの移動問題		
10	道順・位相	最短経路の道順解法や一筆書き問題に関する演習		
11	展開図	立体図形の展開図に関する問題、サイコロに関する問題		
12	軌跡	直線や円周上を図形が転がる際に特定の点が描く軌跡を求める		
13	空間図形の分割	小立方体を集めてできた立体に色を塗ったり、串刺ししたり、平面で切断した際の断面に関する問題演習		
14	多面体・切断・回転・空間図形の投影	正多面体における図形の特徴や図形の切断面・回転体		
15	確認テスト	これまでの学習したテーマからの出題による確認テストの実施		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
オリジナルプリント教材		授業態度 確認テスト	50.0% 50.0%	授業において紹介する解法を確実に理解し、演習の時間に類題をしっかりと解いてマスターしてください。

作成者:

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
判断推理 I (演習)	公務員ビジネス学科/1年	2026/前期	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
2単位 (60時間)	必須		松元 賢一
授業の概要			
判断推理 (講義) で学習した単元について過去問演習を行い、公務員試験に特有の解法を身につける。			
授業終了時の到達目標			
公務員試験の判断推理分野において、得点率60%を目指す。			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
授業で扱った問題の反復演習と模試問題の見直し。			
回	テーマ	内容	
1~2	論理①	論理と集合	
3~4	集合	ベン図・キャロル表・線分図	
5~6	うそつき問題	うそつき問題	
7~8	対応関係	対応関係問題	
9~10	順序①	数直線とブロック化の技法	
11~12	順序②	順位変動問題・差分問題	
13~14	試合・勝敗	リーグ戦・トーナメント戦	
15~16	位置・方位	部屋・座席などの位置関係問題	
17~18	手順	天秤ばかりに関する問題、油分け算、ハノイの塔、定員ありの移動問題	
19~20	道順・位相	最短経路の道順解法や一筆書き問題に関する演習	

回	テ ー マ	内 容		
21～ 22	展開図	立体図形の展開図に関する問題、サイコロに関する問題		
23～ 24	軌跡	直線や円周上を図形が転がる際に特定の点が描く軌跡を求める		
25～ 26	空間図形の分割	少立方体を集めてできた立体に色を塗ったり、串刺ししたり、平面で切断した際の断面に関する問題演習		
27～ 28	多面体・切断・回転・空間図形の投影	正多面体における図形の特徴や図形の切断面・回転体		
29	暗号	換字式暗号の解法		
30	確認テスト	学習内容全般からの確認テスト		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
絶対合格シリーズ「判断推理」		授業態度 確認テスト 期末試験	30.0% 20.0% 50.0%	

作成者:

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
数的推理 I (講義)	公務員ビジネス学科/1年	2026/前期	講義
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
2単位 (30時間)	必須		安部 幸太郎
授業の概要			
<p>本科目は、公務員試験の最重要科目のひとつに位置づけられる科目であり、公務員試験全体に共通する課題発見力、論理的思考力、課題解決力の本質を学ぶ科目である。また、数学的な要素が占める割合が高い分野であり、他の科目に求められている数学的な処理の土台を固めることもねらいとする。</p>			
授業終了時の到達目標			
<p>①出題文から条件を適切に読み取り、②適切な数式化を実行することで、③出題者が求める解決に辿りつくというプロセスを身につけることを目標とする。また、具体的成果として数的処理分野の正答率6割以上を目標とする。</p>			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
演習用の問題集や模試問題などを用いた類題の演習			
回	テーマ	内 容	
1	速度問題の基本	①通過算②旅人算	
2	速度問題の応用①	①時計算②流水算	
3	速度問題の応用②	①仕事算②ニュートン算	
4	割合①	①比②増減	
5	割合②	①濃度②仕事算	
6	場合の数と確率①	①濃度②仕事算	
7	場合の数と確率②	①場合の数②順列③組合せ	
8	整数①	①確率②期待値	
9	整数②	①倍数と約数	
10	整数③	①さまざまな整数問題	
11	図形①	①角度②三角形	

回	テ ー マ	内 容		
12	図形②	①図形の比と相似②円と扇形		
13	図形③	①立体②展開図		
14	資料解釈	①図表②グラフ		
15	確認テスト	確認テスト		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
オリジナルプリント教材		授業態度 確認テスト	50.0% 50.0%	授業において紹介 する解法を確実に 理解し、演習の時 間に類題をしっか り解いてマスター してください。

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
数的推理 I (演習)	公務員ビジネス学科/1年	2026/前期	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
1単位 (30時間)	必須		安部 幸太郎
授業の概要			
<p>本科目は、公務員試験の最重要科目のひとつに位置づけられる科目であり、公務員試験全体に共通する課題発見力、論理的思考力、課題解決力の本質を学ぶ科目である。また、数学的な要素が占める割合が高い分野であり、他の科目に求められている数学的な処理の土台を固めることもねらいとする。</p>			
授業終了時の到達目標			
<p>①出題文から条件を適切に読み取り、②適切な数式化を実行することで、③出題者が求める解決に辿りつくというプロセスを身につけることを目標とする。また、具体的成果として数的処理分野の正答率6割以上を目標とする。</p>			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
演習用の問題集や模試問題などを用いた類題の演習			
回	テーマ	内容	
1	速度問題の基本	①通過算②旅人算	
2	速度問題の応用①	①時計算②流水算	
3	速度問題の応用②	①仕事算②ニュートン算	
4	割合①	①比②増減	
5	割合②	①濃度②仕事算	
6	場合の数と確率①	①濃度②仕事算	
7	場合の数と確率②	①場合の数②順列③組合せ	
8	整数①	①確率②期待値	
9	整数②	①倍数と約数	
10	整数③	①さまざまな整数問題	
11	図形①	①角度②三角形	
12	図形②	①図形の比と相似②円と扇形	
13	図形③	①立体②展開図	
14	資料解釈	①図表②グラフ	

回	テ ー マ	内 容		
15	確認テスト	確認テスト		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	オリジナルプリント教材	授業態度 確認テスト 期末試験	30.0% 20.0% 50.0%	授業において紹介 する解法を確実に 理解し、演習の時 間に類題をしっか り解いてマスター してください。

作成者:

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
公務員総合演習 I A	公務員ビジネス学科/1年	2026/前期	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
6単位 (190時間)	必須		吉川, 谷本
授業の概要			
全国で行われる模試を解き、自分の実力を知る/成績に応じた受験先の意味決定の参考にする/ 公務員試験の概要、受験計画を立てる/各種公務員の説明会の開催/ 公務員二次試験の面接に向け、志望理由、学生時代に取り組んだことなど、代表的な質問項目について まとめる/ 就職活動の基本的なルールを学習する/公務員二次試験に合格できる知識、技能を習得する/			
授業終了時の到達目標			
目標の受験先の一次試験合格 公務員試験の概要を知り、受験計画を立てることができる/ 税務、国土交通省など現職の公務員の方に講話を頂き、職種理解を深める/面接カードの準備ができる/ 面接の基本マナーを身に付ける 二次試験に合格できる対応ができる			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
日々の授業ノート等による予習・復習の徹底を行う。 各職種の説明会の際には、質問事項を考えておく。			
回	テーマ	内容	
1~ 2	第1回校内模試	第1回校内模試	
3	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技	
4~ 6	第1回公務員模試	第1回公務員模試・作文	
7	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技	
8~ 9	海上保安学校(特別)の申込	国家公務員全般の申込について、海上保安学校の申込を通して理解する	
10~ 11	第2回校内模試	第2回校内模試	
12	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技	
13~ 14	税務職員の説明会	国税局の方による業務説明会	
15~ 16	第3回校内模試	第3回校内模試	
17	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技	
18~ 19	自衛隊の説明会	自衛隊香川地方協力本部の方にご来校いただき、一般曹候補生、自衛官候補生についての説明会を開催	

回	テ　　マ	内　　容
20～ 22	第2回公務員模試	第2回公務員模試・作文
23	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技
24～ 25	国土交通省職員の説明会	国土交通省四国整備局の方による説明会
26～ 27	第4回校内模試	第4回校内模試
28～ 29	地方検察庁の説明会	高松地方検察庁職員による説明会
30～ 31	第3回公務員模試	第3回公務員模試・作文
32	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技
33～ 34	第5回校内模試	第5回校内模試
35～ 36	第6回校内模試	第6回校内模試
37	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技
38～ 39	国家公務員および税務の申し込み	全員で国家一般職および税務職員の申し込みを行う
40～ 42	第4回公開模試・作文	第4回公開模試・作文
43	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技
44～ 45	高松矯正管区の説明会	刑務官の方による説明会
46～ 47	第7回校内模試	第7回校内模試
48	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技
49～ 50	高卒・短大卒公務員模試	高卒・短大卒公務員模試
51～ 52	面接カード練習	自己PR、趣味、アルバイト
53	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技
54	警察官・消防官模試	警察官・消防官模試
55～ 56	第8回校内模試	第8回校内模試
57	島根県警の説明会	島根県警の方による業務説明

回	テ ー マ	内 容		
58～ 59	第9回校内模試	第9回校内模試		
60～ 62	第5回公務員模試	第5回公務員模試・作文		
63	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技		
64～ 65	愛媛県警による説明会	愛媛県警の方による業務説明		
66～ 67	第10回校内模試	第10回校内模試		
68	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技		
69	大阪府警による説明会	大阪府警の方による業務説明		
70		第11回市役所消防模試		
71～ 73	国家公務員模試	国家公務員模試		
74	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技		
75～ 76	警察官模試	警察官模試		
77～ 78	市役所・消防模試	市役所・消防模試		
79	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技		
80～ 81	地方初級模試	地方初級模試		
82～ 83	備讃瀬戸海上交通センター説明会	海上保安庁の方による業務説明		
84	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技		
85～ 86	第13回校内模試	第13回校内模試		
87～ 88	第14回校内模試	第14回校内模試		
89～ 95	過去問演習	校内模試過去問の演習		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
実務教育出版模擬試験／公務員データブック／面接対策教材		授業態度 課題・レポート	50.0% 50.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
公務員総合演習 I B	公務員ビジネス学科/1年	2026/後期	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
3単位 (90時間)	必須		吉川, 松元
授業の概要			
公務員試験2次試験の面接に向け、志望理由、学生時代に取り組んだことなど代表的な質問項目についてまとめる。/社会人としての礼儀、マナーなど一般常識を身につける。/公務員に必要な公共の福祉への深い理解と奉仕活動を通じての資質の向上を図る。			
授業終了時の到達目標			
面接試験を突破するために必要な所作、言葉遣いを身につける。 社会でよく使用する専門用語、カイシャ語を習得する。			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
過去の公務員試験報告書を参考に面接シートを作成する。 ボランティアなどの積極的な参加。			
回	テーマ	内容	
1	2次試験対策	自己分析を行い、エントリーシートの作成を行う。	
2	2次試験対策	体育	
3	社会人基礎講座	モノの見方。森ゼミの動画視聴。	
4	社会人基礎講座 2	考え方。森ゼミの動画視聴。	
5~6	2次試験対策	面接練習	
7	2次試験対策	体育	
8	カイシャ語	読みにくい熟語、組織特有の用語の習得。	
9~11	社会人基礎講座 3	自己PRを書く。森ゼミの動画視聴。	
12~13	カイシャ語 2	社会でよく使用するカタカナ語。	
14~15	社会人基礎講座 4	プレゼンの基本と応用。森ゼミの動画視聴。	
16~17	自衛隊面接練習	自衛隊の方とグループでの面接練習。	
18	2次試験対策	体育	
19~20	カイシャ語 3	社会でよく目にするアルファベット略語、	
21~22	社会人基礎講座 5	ディスカッションの基本と応用。森ゼミの動画視聴。	
23	カイシャ語 4	社会の中でよく聞く言い回し。	
24~26	社会人基礎講座 6	文章の書き方。森ゼミの動画視聴。	
27	2次試験対策	体育	
28~29	社会人基礎講座 7	話の聴き方。森ゼミの動画視聴。	

回	テ ー マ	内 容		
30	学生講演会			
31～ 32	美しいペン字	ペン字の書き方のコツを学ぶ。		
33	2次試験対策	体育		
34～ 35	社会人基礎講座 8	世の中の仕事を知る。		
36	2次試験対策	体育		
37	カイシャ語 5	復習テスト		
38～ 39	社会人基礎講座 9	自分を知る工夫。森ゼミの動画視聴。		
40	2次試験対策	体育		
41	社会人基礎講座10	一般常識テスト		
42	身だしなみ講座	花王さんを招き、社会人としての身だしなみについての講演を聞く。		
43	2次試験対策	体育		
44～ 45	ボランティア	周辺の清掃活動		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
森ゼミ、実務教育出版合格データブック				

作成者:

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
プラスワン I	公務員ビジネス学科/1年	2026/前期	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
1単位 (30時間)	必須		吉川 直
授業の概要			
公務員試験における「文章理解」の分野においてプラス1点を目指し、過去問などの演習で実践力を養成する。			
授業終了時の到達目標			
公務員試験の頻出分野における学生の苦手意識を払しょくし、模擬試験のボーダーラインを突破する。また、文章理解のレベルアップの他、面接・作文に求められる他者への説明力を身につける。			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
事前課題が指示された分野は、事前に解いて予習しておく。事後課題が指示された分野は、復習を行う。			
回	テーマ	内容	
1	現代文読解 1	現代文の内容把握、現代文の文章整序	
2	現代文読解2	現代文の内容把握、現代文の文章整序	
3	古典読解 1	古文の内容把握、漢文の内容把握	
4	古典読解2	古文の内容把握、漢文の内容把握	
5	英文読解 1	英文の内容把握、英文法	
6	英文読解 2	英文の内容把握、英文法	
7	現代文読解3	現代文の内容把握、現代文の文章整序	
8	現代文読解4	現代文の内容把握、現代文の文章整序	
9	古典読解3	古文の内容把握、漢文の内容把握	
10	古典読解4	古文の内容把握、漢文の内容把握	

回	テ ー マ	内 容		
11	英文読解 3	英文の内容把握、英文法		
12	英文読解 4	英文の内容把握、英文法		
13	過去問演習 1	国家一般職過去問		
14	過去問演習 2	地方公務員過去問		
15	過去問演習 3	公安系過去問		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
英語ワークブック、人文科学テキスト 過去問プリント		授業態度 課題・レポート	50.0% 50.0%	

作成者:

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
検定 I	公務員ビジネス学科/1年	2026/後期	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
5単位 (150時間)	必須		松元, 山本菊, 吉川, 山下
授業の概要			
社会人として役に立つパソコン（ワード・エクセル・パワーポイント）の基本知識の習得。 全経簿記3級を取得できる簿記の知識の習得。 プレゼン、ディスカッション能力の向上。			
授業終了時の到達目標			
PC（ワードまたはエクセル）の検定合格。 パワーポイントを使っての資料作成がスムーズにできる。			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
グループでの発表資料作成。検定に合格するための復習。			
回	テーマ	内容	
1～3	面接シートの作成	志望書区別の面接カードの作成	
4～5	PC（ワード） 1	文字入力、効率的な入力技法。文字編集、文書体裁、印刷。	
6～7	面接シートの作成 2	志望書区別の面接カードの作成	
8～9	PC（ワード） 2	グラフィック機能。ワードアート、画像挿入、ページ罫線。	
10～12	PC（ワード） 3	表のある文書作成。レイアウト、書式設定。	
13～14	面接対策	集団面接練習。	
15～16	簿記 1	簿記とは何か。企業会計が表す企業の経営成績と企業の財政状態の意味を知る。	
17～18	PC（ワード） 4	ワード演習。	
19～20	面接対策 2	個別面接練習。	
21～22	簿記 2	身の回りの簿記。仕訳。	
23～24	ディベート	班に分かれて議題に関する台本作成、ディベートを行う。	
25～26	簿記 3	仕訳と転記。仕訳帳と総勘定元帳。現金と預金。	
27～30	考察	与えられた課題について研究、考察してパワーポイントにまとめる。	
31～32	簿記 4	当座預金、小口現金、商品売買。	
33～35	PC（ワード） 5	ワード演習。	

回	テ ー マ	内 容		
36～ 38	考察 2	与えられた課題について研究、考察してパワーポイントにまとめる。		
39～ 40	簿記 5	商品売買にかかる帳簿。(仕入帳、買掛金元帳、売上帳、売掛金元帳)		
41～ 42	簿記 6	商品売買 (商品有高帳)		
43～ 44	PC (エクセル)	エクセルの基本機能。画面構成、表示モード、セル参照。		
45～ 48	プレゼンテーション	香川県内のおススメ観光スポットを紹介する資料作成。		
49～ 50	PC (エクセル) 2	ブック新規作成、データ入力、オートフィル機能。		
51～ 52	PC (エクセル) 3	表の作成。関数、セル参照方式表の書式。		
53～ 54	簿記 7	商品売買 (売上原価対立法) その他の費用の収益、手形。		
55～ 56	簿記 8	合計残高試算表の作成。		
57～ 58	PC (エクセル) 4	グラフ作成。グラフ機能、各種グラフ。		
59～ 61	考察 3	与えられた課題について研究、考察してパワーポイントにまとめる。		
62～ 63	PC (エクセル) 5	データ分析。テーブル変換、並べ替え、抽出、条件付き書式。		
64～ 65	簿記 9	消費税の処理、立替金・預り金と給料の支払い。現金過不足、有価証券、商品売買の分記法、有形固定資産。		
66～ 67	簿記10	有価証券解説。商品売買の分記法、有形固定資産。		
68	PC (エクセル) 6	データの分析 2		
69～ 70	PC (エクセル) 7	アプリ間でのデータ共有。エクセルとワードの連携。		
71	簿記11	株式会社の基本構成。決算の手続き。		
72	簿記12	決算の手続き、精算表。		
73	PC (ワード) 6	ワード文書処理技能認定試験3級演習。		
74	簿記13	精算表、財務諸表、帳簿の締め切り。		
75	PC (エクセル) 8	エクセル文書処理技能認定試験3級演習。		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
word、excel問題集。簿記演習テキスト。				

作成者:

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
社会科学Ⅱ（講義）	公務員ビジネス学科/2年	2026/前期	講義
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
2単位（30時間）	必須		吉川 直
授業の概要			
高卒程度公務員試験に対応した「政治」「経済」「社会」や時事問題について学ぶ			
授業終了時の到達目標			
高卒程度公務員試験1次教養試験での合格 高卒程度公務員模擬試験において50%以上の正解率			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
回	テーマ	内容	
1	政治1 民主主義の基本原則と制度	民主政治の基本原則、民主政治の思想、主要国の政治制度	
2	経済1 市場経済	需要と供給、市場の形態（独占・寡占）、現代の企業	
3～ 4	政治2 日本国憲法の原理と基本的人権	憲法の役割、新旧憲法の比較、基本原則、人権各論	
5～ 6	経済2 国民経済の流れ	経済循環、国民所得、景気変動、金融の仕組み、財政の仕組み	
7～ 8	政治3 日本国憲法の統治機構	三権分立、国会、内閣、裁判所、地方自治	
9	経済3 日本経済の発展	戦後日本経済史、産業構造の変化	
10	政治4 政治の諸問題	政党と圧力団体、選挙制度、マスメディア他	
11	経済4 国際経済の動向と経済協力	貿易と国際収支、外国為替、戦後の国際経済体制、地域的統合、開発途上国問題	
12	政治5 国際政治	国際政治の基本、国際連合、地域紛争他	
13	社会1 労働問題と消費者問題、 社会保障、最近の法律事情	労働関係の諸制度・諸法、労働事情、消費者問題、社会保障制度の歴史、日本の社会保障制度、最近の法制度・改正	

回	テ ー マ	内 容		
14	社会 2 人口問題・地球環境問題	世界の人口、日本の人口、医療問題、地球環境問題、新たな取り組み、公害防止		
15	期末試験	期末試験（実戦問題、過去問演習）		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
	『オープンセサミ①政治・経済・社会』	授業態度 期末試験	50.0% 50.0%	教科書を予習する とともに、教科書の練習問題を授業後行うこと

作成者:

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
社会科学Ⅱ（演習）	公務員ビジネス学科/2年	2026/前期	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
1単位（30時間）	必須		吉川 直
授業の概要			
公務員試験における政治分野、経済分野、社会分野について各講義で学んだことを、過去問題を解くことで、得点力を身につける			
授業終了時の到達目標			
政治分野、経済分野、社会分野で6割以上得点できる			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
回	テーマ	内 容	
1	政治L1/L2	民主主義の基本原則/主要国の政治制度	
2	経済L1/L2	需要と供給、経済学説/市場	
3	政治L3/L4	日本国憲法/基本的人権（総論）	
4	経済L3/L4	企業/国民所得と景気変動	
5	政治L5/L6	基本的人権（各論）/国会	
6	経済L5/L6	金融の仕組み/財政の仕組み	
7	政治L7/L8	内閣/裁判所	
8	経済L7/L8	日本経済の発展/国際経済	
9	政治L9/L10	地方自治/政党と選挙制度	
10	社会L1/L2	社会学/労働問題	
11	政治L11/L12	国際政治/国際連合	

回	テ ー マ	内 容		
12	社会L3/L4	人口問題／社会保障		
13	経済L9/社会L5	地域的経済統合／環境問題		
14	まとめ	これまでの授業内容		
15	期末試験	期末考査実施		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
社会科学 テキスト／確認ワーク／演習ブック／絶対 合格シリーズ		授業態度 期末試験 確認テスト	30.0% 50.0% 20.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
人文科学Ⅱ（講義）	公務員ビジネス学科/2年	2026/前期	講義
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
2単位（30時間）	必須		吉川 直
授業の概要			
以下の1, 2を繰り返し行うことで、地理分野の頻出事項を確実に暗記し、公務員試験の得点源とすることが目的 1. 講義（科目担当作成分のプリントを使用）を受けた上で復習、暗記をし、知識のインプットを行う 2. 記述問題、5択問題の答練にあたり、知識のアウトプットを行う			
授業終了時の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広く基礎を理解し、公務員試験合格を目指す</li> <li>・繰り返し問題にあたることで、一次試験合格のコツを身につける</li> <li>・多岐にわたる公務員試験の出題範囲に対応するため、計画的かつ効率的な学習を行う</li> </ul>			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
回	テーマ	内容	
1	Lesson1:自然環境①	(1)大地形 ・安定陸塊、古期造山帯、新期造山帯 (2)小地形 ・浸食平野（準平原、構造平野） ・堆積平野（沖積平野、洪積台地） ・海岸の地形（離水海岸、沈水海岸）	
2	Lesson1:自然環境②	(2)小地形 ・特殊な海岸地形 ・特殊な地形（カルスト地形、氷河地形、乾燥地形、火山地形） (3)大気・海流・水	
3	Lesson2:気候・土壌①	(1)気候要素 ・気温の較差、風 (2)ケッペンの気候区分 ・熱帯、乾燥帯、温帯、亜寒帯、寒帯	
4	Lesson2:気候・土壌②	(2)ケッペンの気候区分 ・雨温図、ハイサーグラフ (3)土壌 ・成帯土壌、間帯土壌	
5	Lesson3:民族・人口・交通・地図	(1)地図 ・正積図法、正角図法、正方位図法 (2)人口 ・人口、人口動態、人口問題 (3)民族 ・主な人種問題、主な先住民族、各国の民族問題	

回	テーマ	内 容		
6	Lesson4:世界の農林水産業	(1) 農牧業 ・自給的農業、商業的農業、企業的農業 ・主な農産物 (2) 各国の農業 ・ヨーロッパ、中国、アメリカの農業の特徴について		
7	Lesson4 : 世界の農林水産業 Lesson5 : 世界の鉱工業	(3) 林業、水産業  (1) エネルギー資源 ・石炭、石油、天然ガス、電力 (2) 鉱産資源 ・鉄鉱石、非鉄金属		
8	Lesson6-1 : アジア地誌	(1) 中国 地勢、気候、農業、民族、鉱工業 (2) 東南アジア 地勢、気候、農業、ASEAN、各国の特徴、鉱工業		
9	Lesson6-1 : アジア地誌 Lesson6-2 : アフリカ地誌	(3) 南アジア、西・中央アジア 地勢、気候、農業、民族・宗教、鉱工業  ～アフリカ～ 地勢、気候、民族・内乱、農業、鉱工業		
10	Lesson8-1 : 南北アメリカ地誌	～アングロアメリカ、ラテンアメリカ～ ・地勢、気候、人種・民族、農業、鉱工業、各国の特徴		
11	Lesson8-2 : オセアニア地誌	～オーストラリア、ニュージーランド～ 地勢、気候、農業、鉱工業（産業）		
12	Lesson7-1 : ヨーロッパ地誌	～ヨーロッパ～ 地勢、気候、民族・宗教、農業、鉱工業、EU、各国の特徴		
13	Lesson7-2 : ロシア地誌	～ロシア～ 地勢、気候、農業、民族紛争、CIS、鉱工業		
14	Lesson9, 10 : 日本の自然・貿易、産業	(1) 日本の自然・貿易 ・日本の気候、人口、領土問題、主な河川・平野・盆地、貿易相手 (2) 日本の産業 ・農業、林業、水産業、鉱工業について		
15	確認テスト			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
「公務員合格セミナー 初級本科 人文科学テキスト」 実務教育出版 「公務員合格セミナー 初級本科 人文科学演習ブック」 実務教育出版 「公務員合格セミナー 初級本科 人文科学確認ワーク」 実務教育出版 「新詳地理資料COMPLETE」 帝国書院		授業態度 期末試験	50.0% 50.0%	【準備学習】次回の授業内容を踏まえてテキストやプリントを用いて予習する

作成者:

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
人文科学Ⅱ（演習）	公務員ビジネス学科/2年	2026/前期	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
3単位（90時間）	必須		吉川 直
授業の概要			
公務員試験における地理分野、日本史分野、世界史分野、倫理分野について各講義で学んだことを、過去問題を問題を解くことで、得点力を身に付ける			
授業終了時の到達目標			
地理分野、日本史分野、世界史分野、倫理分野で6割以上得点できる			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
回	テーマ	内 容	
1～ 2	世界史L1	古代文明	
3～ 6	日本史L1	縄文・弥生・古墳時代, 律令国家	
7～ 8	世界史L2	ローマ帝国とキリスト教, ヨーロッパ世界の形成	
9～ 13	日本史L2	武家社会の変遷	
14～ 15	世界史L3	中世ヨーロッパ世界と近世への幕開け	
16	日本史L3	戦国大名と織豊政権	
17～ 18	世界史L4	絶対王政と市民革命	
19～ 23	日本史L4	幕藩体制	
24～ 25	世界史L5	列強の帝国主義政策	
26～ 28	日本史L5	明治時代	
29～ 30	世界史L6	第一次世界大戦前後	
31～ 33	日本史L6	大正時代～昭和初期	
34～ 37	世界史L7	第二次世界大戦～現代	
38～ 39	日本史L7	第二次世界大戦後の諸改革	
40～ 41	世界史L8	イスラーム世界の歴史	

回	テ ー マ	内 容		
42～ 45	世界史L9	中国の歴史		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
人文科学 テキスト／確認ワーク／演習ブック／絶対 合格シリーズ		授業態度 期末試験 確認テスト	30.0% 50.0% 20.0%	

作成者:

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
自然科学 I (講義)	公務員ビジネス学科/2年	2026/前期	講義	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
2単位 (30時間)	必須		松元 賢一	
授業の概要				
公務員試験において、出題範囲が広く対策が難しい自然科学のうち、必答レベルの典型的問題を解答するための基礎的知識を習得する。				
授業終了時の到達目標				
物理・化学・生物・地学の4分野のうち2分野、特に生物、地学を得意分野とする。				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	生物分野の基礎 1	細胞		
2	生物分野の基礎 2	遺伝		
3	生物分野の基礎 3	体液と恒常性		
4	生物分野の基礎 4	代謝とATP		
5	生物分野の基礎 5	植物の恒常性		
6	生物分野の基礎 6	生物のまとめ 1		
7	生物分野の基礎 7	生物のまとめ 2		
8	地学分野の基礎 1	地球の構造 1		
9	地学分野の基礎 2	地球の構造 2		
10	地学分野の基礎 3	太陽系の天体		
11	地学分野の基礎 4	気象 1		
12	地学分野の基礎 5	気象 2		
13	地学分野の基礎 6	地学のまとめ		
14	物理・化学分野の基礎知識	物理・化学のまとめ		
15	期末考査	期末考査		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
自然科学テキスト、自然科学確認ワーク		確認テスト 課題・レポート 期末試験	20.0% 30.0% 50.0%	

作成者:

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
自然科学Ⅱ（演習）	公務員ビジネス学科/2年	2026/前期	演習	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
1単位（30時間）	必須		松元 賢一	
授業の概要				
公務員試験において、出題範囲が広く対策が難しい自然科学分野で出題された過去問のうち、確実に得点できる設問を厳選し得点力を身につける。				
授業終了時の到達目標				
問題の傾向と難易度を理解し、必答レベルの問題を確実に解答する力を身につける。特に生物・地学分野での正答率を上げる。				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内 容		
1	生物分野の基礎 1	細胞		
2	生物分野の基礎 2	遺伝		
3	生物分野の基礎 3	体液と恒常性		
4	生物分野の基礎 4	代謝とATP		
5	生物分野の基礎 5	植物の恒常性		
6	生物分野の基礎 6	生物のまとめ 1		
7	生物分野の基礎 7	生物のまとめ 2		
8	地学分野の基礎 1	地球の構造 1		
9	地学分野の基礎 2	地球の構造 2		
10	地学分野の基礎 3	太陽系の天体		
11	地学分野の基礎 4	気象 1		
12	地学分野の基礎 5	気象 2		
13	地学分野の基礎 6	地学のまとめ		
14	物理・化学分野の基礎知識	物理・化学のまとめ		
15	期末考査	期末考査		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
自然科学テキスト、自然科学確認ワーク		確認テスト 課題・レポート 期末試験	20.0% 30.0% 50.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
判断推理Ⅱ（講義）	公務員ビジネス学科/2年	2026/前期	講義
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
2単位（30時間）	必須		松元 賢一
授業の概要			
<p>本科目は、公務員試験の最重要科目のひとつに位置づけられる科目であり、公務員試験全体に共通する課題発見力、論理的思考力、課題解決力の本質を学ぶ科目である。また、課題解決手法の習得を通じて問題の本質を見極めることに関心が高まると同時に他領域への学習意欲が高められることをねらいとする。</p>			
授業終了時の到達目標			
<p>①出題文から課題を適切に読み取り、②解決手法を試行することで、③出題者が求める解決に辿りつくというプロセスを身につけることを目標とする。また、具体的成果として判断推理分野の正答率6割以上を目標とする。</p>			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
演習用の問題集や模試問題などを用いた類題の演習			
回	テーマ	内容	
1	授業概要説明・論理	授業の進め方および・論理と集合の基礎	
2	集合・人数	ベン図、キャロル図、線分図の3つの解法を習得する	
3	発言推理（うそつき）	発言内容に「うそ」が含まれる発言推理の問題において3つのパターンをマスターする	
4	対応関係	判断推理における主要分野である対応関係について、対応表の書き方をマスターする	
5	順序関係1	順位、体重、身長、年齢、時刻など順番に並べて考える問題について、数直線やブロック化技法にて解けるようになる	
6	順序関係2	順序が変動する問題や、大小関係がなく「差」が与えられたときの解法と時刻と時計のずれに関する問題の解法を理解する	
7	試合・勝敗	試合におけるリーグ戦とトーナメント戦における問題解法をマスターする。	
8	位置・方位	マンションや駐車場、座席の位置関係に関する問題演習と東西南北に関する方位に関する解法をマスターする	
9	手順	天秤ばかりに関する問題、油分け算、ハノイの塔、定員ありの移動問題	
10	道順・位相	最短経路の道順解法や一筆書き問題に関する演習	

回	テ ー マ	内 容		
11	展開図	立体図形の展開図に関する問題、サイコロに関する問題		
12	軌跡	直線や円周上を図形が転がる際に特定の点が描く軌跡を求める		
13	空間図形の分割	小立方体を集めてできた立体に色を塗ったり、串刺ししたり、平面で切断した際の断面に関する問題演習		
14	多面体・切断・回転・空間図形の投影	正多面体における図形の特徴や図形の切断面・回転体		
15	確認テスト	これまでの学習したテーマからの出題による確認テストの実施		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
オリジナルプリント教材		授業態度 確認テスト	50.0% 50.0%	授業において紹介する解法を確実に理解し、演習の時間に類題をしっかりと解いてマスターしてください。

作成者:

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
判断推理Ⅱ（演習）	公務員ビジネス学科/2年	2026/前期	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
2単位（60時間）	必須		松元 賢一
授業の概要			
判断推理（講義）で学習した単元について過去問演習を行い、公務員試験に特有の解法を身につける。			
授業終了時の到達目標			
公務員試験の判断推理分野において、得点率60%を目指す。			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
授業で扱った問題の反復演習と模試問題の見直し。			
回	テーマ	内容	
1～2	論理①	論理と集合	
3～4	集合	ベン図・キャロル表・線分図	
5～6	うそつき問題	うそつき問題	
7～8	対応関係	対応関係問題	
9～10	順序①	数直線とブロック化の技法	
11～12	順序②	順位変動問題・差分問題	
13～14	試合・勝敗	リーグ戦・トーナメント戦	
15～16	位置・方位	部屋・座席などの位置関係問題	
17～18	手順	天秤ばかりに関する問題、油分け算、ハノイの塔、定員ありの移動問題	
19～20	道順・位相	最短経路の道順解法や一筆書き問題に関する演習	
21～22	展開図	立体図形の展開図に関する問題、サイコロに関する問題	

回	テ ー マ	内 容		
23～ 24	軌跡	直線や円周上を図形が転がる際に特定の点が描く軌跡を求める		
25～ 26	空間図形の分割	少立方体を集めてできた立体に色を塗ったり、串刺ししたり、平面で切断した際の断面に関する問題演習		
27～ 28	多面体・切断・回転・空間図形の投影	正多面体における図形の特徴や図形の切断面・回転体		
29	暗号	換字式暗号の解法		
30	確認テスト	学習内容全般からの確認テスト		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
絶対合格シリーズ「判断推理」		授業態度 確認テスト 期末試験	30.0% 20.0% 50.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態	
数的推理Ⅱ（講義）	公務員ビジネス学科/2年	2026/前期	講義	
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員	
2単位（30時間）	必須		松元 賢一	
授業の概要				
<p>本科目は、公務員試験の最重要科目のひとつに位置づけられる科目であり、公務員試験全体に共通する課題発見力、論理的思考力、課題解決力の本質を学ぶ科目である。また、数学的な要素が占める割合が高い分野であり、他の科目に求められている数学的な処理の土台を固めることもねらいとする。</p>				
授業終了時の到達目標				
<p>①出題文から条件を適切に読み取り、②適切な数式化を実行することで、③出題者が求める解決に辿りつくというプロセスを身につけることを目標とする。また、具体的成果として数的処理分野の正答率6割以上を目標とする。</p>				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
演習用の問題集や模試問題などを用いた類題の演習				
回	テーマ	内 容		
1	速度問題の基本	①通過算②旅人算		
2	速度問題の応用①	①時計算②流水算		
3	速度問題の応用②	①仕事算②ニュートン算		
4	割合①	①比②増減		
5	割合②	①濃度②仕事算		
6	場合の数と確率①	①濃度②仕事算		
7	場合の数と確率②	①場合の数②順列③組合せ		
8	整数①	①確率②期待値		
9	整数②	①倍数と約数		
10	整数③	①さまざまな整数問題		
11	図形①	①角度②三角形		
12	図形②	①図形の比と相似②円と扇形		
13	図形③	①立体②展開図		
14	資料解釈	①図表②グラフ		
15	確認テスト	確認テスト		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
オリジナルプリント教材		授業態度 確認テスト	50.0% 50.0%	授業において紹介する解法を確実に理解し、演習の時間に類題をしっかりと解いてマスターしてください。

作成者:

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
数的推理Ⅱ（演習）	公務員ビジネス学科/2年	2026/前期	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
1単位（30時間）	必須		松元 賢一
授業の概要			
<p>本科目は、公務員試験の最重要科目のひとつに位置づけられる科目であり、公務員試験全体に共通する課題発見力、論理的思考力、課題解決力の本質を学ぶ科目である。また、数学的な要素が占める割合が高い分野であり、他の科目に求められている数学的な処理の土台を固めることもねらいとする。</p>			
授業終了時の到達目標			
<p>①出題文から条件を適切に読み取り、②適切な数式化を実行することで、③出題者が求める解決に辿りつくというプロセスを身につけることを目標とする。また、具体的成果として数的処理分野の正答率6割以上を目標とする。</p>			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
演習用の問題集や模試問題などを用いた類題の演習			
回	テーマ	内容	
1	速度問題の基本	①通過算②旅人算	
2	速度問題の応用①	①時計算②流水算	
3	速度問題の応用②	①仕事算②ニュートン算	
4	割合①	①比②増減	
5	割合②	①濃度②仕事算	
6	場合の数と確率①	①濃度②仕事算	
7	場合の数と確率②	①場合の数②順列③組合せ	
8	整数①	①確率②期待値	
9	整数②	①倍数と約数	

回	テ ー マ	内 容		
10	整数③	①さまざまな整数問題		
11	図形①	①角度②三角形		
12	図形②	①図形の比と相似②円と扇形		
13	図形③	①立体②展開図		
14	資料解釈	①図表②グラフ		
15	確認テスト	確認テスト		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
オリジナルプリント教材		授業態度 確認テスト 期末試験	30.0% 20.0% 50.0%	授業において紹介 する解法を確実に 理解し、演習の時 間に類題をしっか り解いてマスター してください。

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
公務員総合演習ⅡA	公務員ビジネス学科/2年	2026/前期	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
6単位(190時間)	必須		吉川, 谷本
授業の概要			
<p>全国で行われる模試を解き、自分の実力を知る/成績に応じた受験先の意思決定の参考にする/          公務員試験の概要、受験計画を立てる/各種公務員の説明会の開催/          公務員二次試験の面接に向け、志望理由、学生時代に取り組んだことなど、代表的な質問項目について          まとめる/          就職活動の基本的なルールを学習する/公務員二次試験に合格できる知識、技能を習得する/</p>			
授業終了時の到達目標			
<p>目標の受験先の一次試験合格          公務員試験の概要を知り、受験計画を立てることができる/          税務、国土交通省など現職の公務員の方に講話を頂き、職種理解を深める/面接カードの準備ができる/          面接の基本マナーを身に付ける          二次試験に合格できる対応ができる</p>			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
<p>日々の授業ノート等による予習・復習の徹底を行う。          各職種の説明会の際には、質問事項を考えておく。</p>			
回	テーマ	内容	
1~ 2	第1回校内模試	第1回校内模試	
3	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技	
4~ 6	第1回公務員模試	第1回公務員模試・作文	
7	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技	
8~ 9	海上保安学校(特別)の申込	国家公務員全般の申込について、海上保安学校の申込を通して理解する	
10~ 11	第2回校内模試	第2回校内模試	
12	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技	
13~ 14	税務職員の説明会	国税局の方による業務説明会	
15~ 16	第3回校内模試	第3回校内模試	
17	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技	

回	テ ー マ	内 容
18～ 19	自衛隊の説明会	自衛隊香川地方協力本部の方にご来校いただき、一般曹候補生、自衛官候補生についての説明会を開催
20～ 22	第2回公務員模試	第2回公務員模試・作文
23	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技
24～ 25	国土交通省職員の説明会	国土交通省四国整備局の方による説明会
26～ 27	第4回校内模試	第4回校内模試
28～ 29	地方検察庁の説明会	高松地方検察庁職員による説明会
30～ 31	第3回公務員模試	第3回公務員模試・作文
32	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技
33～ 34	第5回校内模試	第5回校内模試
35～ 36	第6回校内模試	第6回校内模試
37	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技
38～ 39	国家公務員および税務の申し込み	全員で国家一般職および税務職員の申し込みを行う
40～ 42	第4回公開模試・作文	第4回公開模試・作文
43	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技
44～ 45	高松矯正管区の説明会	刑務官の方による説明会
46～ 47	第7回校内模試	第7回校内模試
48	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技
49～ 50	高卒・短大卒公務員模試	高卒・短大卒公務員模試
51～ 52	面接カード練習	自己PR、趣味、アルバイト
53	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技
54	警察官・消防官模試	警察官・消防官模試
55～ 56	第8回校内模試	第8回校内模試

回	テ ー マ	内 容		
57	島根県警の説明会	島根県警の方による業務説明		
58～ 59	第9回校内模試	第9回校内模試		
60～ 62	第5回公務員模試	第5回公務員模試・作文		
63	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技		
64～ 65	愛媛県警による説明会	愛媛県警の方による業務説明		
66～ 67	第10回校内模試	第10回校内模試		
68	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技		
69	大阪府警による説明会	大阪府警の方による業務説明		
70		第11回市役所消防模試		
71～ 73	国家公務員模試	国家公務員模試		
74	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技		
75～ 76	警察官模試	警察官模試		
77～ 78	市役所・消防模試	市役所・消防模試		
79	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技		
80～ 81	地方初級模試	地方初級模試		
82～ 83	備讃瀬戸海上交通センター説明会	海上保安庁の方による業務説明		
84	体育	公安系試験に向けた筋力アップ、球技		
85～ 86	第13回校内模試	第13回校内模試		
87～ 88	第14回校内模試	第14回校内模試		
89～ 95	過去問演習	校内模試過去問の演習		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
実務教育出版模擬試験／公務員データブック／面接対策教材		授業態度 課題・レポート	50.0% 50.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
公務員総合演習ⅡB	公務員ビジネス学科/2年	2026/後期	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
3単位(90時間)	必須		吉川, 松元
授業の概要			
公務員試験2次試験の面接に向け、志望理由、学生時代に取り組んだことなど代表的な質問項目についてまとめる。/社会人としての礼儀、マナーなど一般常識を身につける。/公務員に必要な公共の福祉への深い理解と奉仕活動を通じての資質の向上を図る。			
授業終了時の到達目標			
面接試験を突破するために必要な所作、言葉遣いを身につける。 社会でよく使用する専門用語、カイシャ語を習得する。			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
過去の公務員試験報告書を参考に面接シートを作成する。 ボランティアなどの積極的な参加。			
回	テーマ	内容	
1	2次試験対策	自己分析を行い、エントリーシートの作成を行う。	
2	2次試験対策	体育	
3	社会人基礎講座	モノの見方。森ゼミの動画視聴。	
4	社会人基礎講座 2	考え方。森ゼミの動画視聴。	
5~6	2次試験対策	面接練習	
7	2次試験対策	体育	
8	カイシャ語	読みにくい熟語、組織特有の用語の習得。	
9~11	社会人基礎講座 3	自己PRを書く。森ゼミの動画視聴。	
12~13	カイシャ語 2	社会でよく使用するカタカナ語。	
14~15	社会人基礎講座 4	プレゼンの基本と応用。森ゼミの動画視聴。	
16~17	自衛隊面接練習	自衛隊の方とグループでの面接練習。	
18	2次試験対策	体育	
19~20	カイシャ語 3	社会でよく目にするアルファベット略語、	
21~22	社会人基礎講座 5	ディスカッションの基本と応用。森ゼミの動画視聴。	

回	テ ー マ	内 容		
23	カイシャ語 4	社会の中でよく聞く言い回し。		
24～ 26	社会人基礎講座 6	文章の書き方。森ゼミの動画視聴。		
27	2次試験対策	体育		
28～ 29	社会人基礎講座 7	話の聴き方。森ゼミの動画視聴。		
30	学生講演会			
31～ 32	美しいペン字	ペン字の書き方のコツを学ぶ。		
33	2次試験対策	体育		
34～ 35	社会人基礎講座 8	世の中の仕事を知る。		
36	2次試験対策	体育		
37	カイシャ語 5	復習テスト		
38～ 39	社会人基礎講座 9	自分を知る工夫。森ゼミの動画視聴。		
40	2次試験対策	体育		
41	社会人基礎講座 10	一般常識テスト		
42	身だしなみ講座	花王さんを招き、社会人としての身だしなみについての講演を聞く。		
43	2次試験対策	体育		
44～ 45	ボランティア	周辺の清掃活動		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
森ゼミ、実務教育出版合格データブック				

作成者:

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
プラスワンⅡ	公務員ビジネス学科/2年	2026/前期	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
1単位(30時間)	必須		吉川 直
授業の概要			
公務員試験における「文章理解」の分野においてプラス1点を目指し、過去問などの演習で実践力を養成する。			
授業終了時の到達目標			
公務員試験の頻出分野における学生の苦手意識を払しょくし、模擬試験のボーダーラインを突破する。また、文章理解のレベルアップの他、面接・作文に求められる他者への説明力を身につける。			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
事前課題が指示された分野は、事前に解いて予習しておく。事後課題が指示された分野は、復習を行う。			
回	テーマ	内容	
1	現代文読解1	現代文の内容把握、現代文の文章整序	
2	現代文読解2	現代文の内容把握、現代文の文章整序	
3	古典読解1	古文の内容把握、漢文の内容把握	
4	古典読解2	古文の内容把握、漢文の内容把握	
5	英文読解1	英文の内容把握、英文法	
6	英文読解2	英文の内容把握、英文法	
7	現代文読解3	現代文の内容把握、現代文の文章整序	
8	現代文読解4	現代文の内容把握、現代文の文章整序	
9	古典読解3	古文の内容把握、漢文の内容把握	
10	古典読解4	古文の内容把握、漢文の内容把握	
11	英文読解3	英文の内容把握、英文法	

回	テ ー マ	内 容		
12	英文読解 4	英文の内容把握、英文法		
13	過去問演習 1	国家一般職過去問		
14	過去問演習 2	地方公務員過去問		
15	過去問演習 3	公安系過去問		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
英語ワークブック、人文科学テキスト 過去問プリント		授業態度 課題・レポート	50.0% 50.0%	

科目名	学科/学年	年度/時期	授業形態
検定Ⅱ	公務員ビジネス学科/2年	2026/後期	演習
単位数または時間数	必修・選択必修・自由選択		担当教員
5単位(150時間)	必須		松元, 山本菊, 吉川, 山下
授業の概要			
<p>社会人として役に立つパソコン(ワード・エクセル・パワーポイント)の基本知識の習得。  全経簿記3級を取得できる簿記の知識の習得。  プレゼン、ディスカッション能力の向上。</p>			
授業終了時の到達目標			
<p>PC(ワードまたはエクセル)の検定合格。  パワーポイントを使っての資料作成がスムーズにできる。</p>			
実務経験有無	実務経験内容		
時間外に必要な学修			
グループでの発表資料作成。検定に合格するための復習。			
回	テーマ	内容	
1~3	面接シートの作成	志望書区別の面接カードの作成	
4~5	PC(ワード) 1	文字入力、効率的な入力技法。文字編集、文書体裁、印刷。	
6~7	面接シートの作成 2	志望書区別の面接カードの作成	
8~9	PC(ワード) 2	グラフィック機能。ワードアート、画像挿入、ページ罫線。	
10~12	PC(ワード) 3	表のある文書作成。レイアウト、書式設定。	
13~14	面接対策	集団面接練習。	
15~16	簿記 1	簿記とは何か。企業会計が表す企業の経営成績と企業の財政状態の意味を知る。	
17~18	PC(ワード) 4	ワード演習。	
19~20	面接対策 2	個別面接練習。	
21~22	簿記 2	身の回りの簿記。仕訳。	
23~24	ディベート	班に分かれて議題に関する台本作成、ディベートを行う。	
25~26	簿記 3	仕訳と転記。仕訳帳と総勘定元帳。現金と預金。	
27~30	考察	与えられた課題について研究、考察してパワーポイントにまとめる。	
31~32	簿記 4	当座預金、小口現金、商品売買。	
33~35	PC(ワード) 5	ワード演習。	

回	テーマ	内 容		
36～ 38	考察 2	与えられた課題について研究、考察してパワーポイントにまとめる。		
39～ 40	簿記 5	商品売買にかかる帳簿。(仕入帳、買掛金元帳、売上帳、売掛金元帳)		
41～ 42	簿記 6	商品売買 (商品有高帳)		
43～ 44	PC (エクセル)	エクセルの基本機能。画面構成、表示モード、セル参照。		
45～ 48	プレゼンテーション	香川県内のおススメ観光スポットを紹介する資料作成。		
49～ 50	PC (エクセル) 2	ブック新規作成、データ入力、オートフィル機能。		
51～ 52	PC (エクセル) 3	表の作成。関数、セル参照方式表の書式。		
53～ 54	簿記 7	商品売買 (売上原価対立法) その他の費用の収益、手形。		
55～ 56	簿記 8	合計残高試算表の作成。		
57～ 58	PC (エクセル) 4	グラフ作成。グラフ機能、各種グラフ。		
59～ 61	考察 3	与えられた課題について研究、考察してパワーポイントにまとめる。		
62～ 63	PC (エクセル) 5	データ分析。テーブル変換、並べ替え、抽出、条件付き書式。		
64～ 65	簿記 9	消費税の処理、立替金・預り金と給料の支払い。現金過不足、有価証券、商品売買の分記法、有形固定資産。		
66～ 67	簿記10	有価証券解説。商品売買の分記法、有形固定資産。		
68	PC (エクセル) 6	データの分析 2		
69～ 70	PC (エクセル) 7	アプリ間でのデータ共有。エクセルとワードの連携。		
71	簿記11	株式会社の基本構成。決算の手続き。		
72	簿記12	決算の手続き、精算表。		
73	PC (ワード) 6	ワード文書処理技能認定試験3級演習。		
74	簿記13	精算表、財務諸表、帳簿の締め切り。		
75	PC (エクセル) 8	エクセル文書処理技能認定試験3級演習。		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
word、excel問題集。簿記演習テキスト。				